

# 2025 年度

【2022 年度・2024 年度卒業生・修了生就職先企業対象】

## 卒業後に関する企業アンケート

### 集計結果

2025 年 11 月

大阪産業大学

## 目 次

○企業アンケート実施概要	1
○企業アンケート集計結果	2
○総評	5

## <アンケート実施概要>

調査目的：卒業後半年および2年半となる卒業生が就職した企業に対して、卒業生に関するアンケートを実施し、本学の教育活動や在学中の学びを通じて得た知識・能力を実社会で発揮できているか等を評価し、本学の教育活動の改善や質向上へ活用することを目的する。

調査対象：2022年度卒業生・修了生 就職先企業（2023年3月卒業・修了、2022年9月卒業、修了）  
2024年度卒業生・修了生 就職先企業（2025年3月卒業・修了、2024年9月卒業、修了）

調査方法：Webによるアンケート

調査期間：2025年8月6日～2025年9月16日

回答率：280社／960社（回答率29.1%）

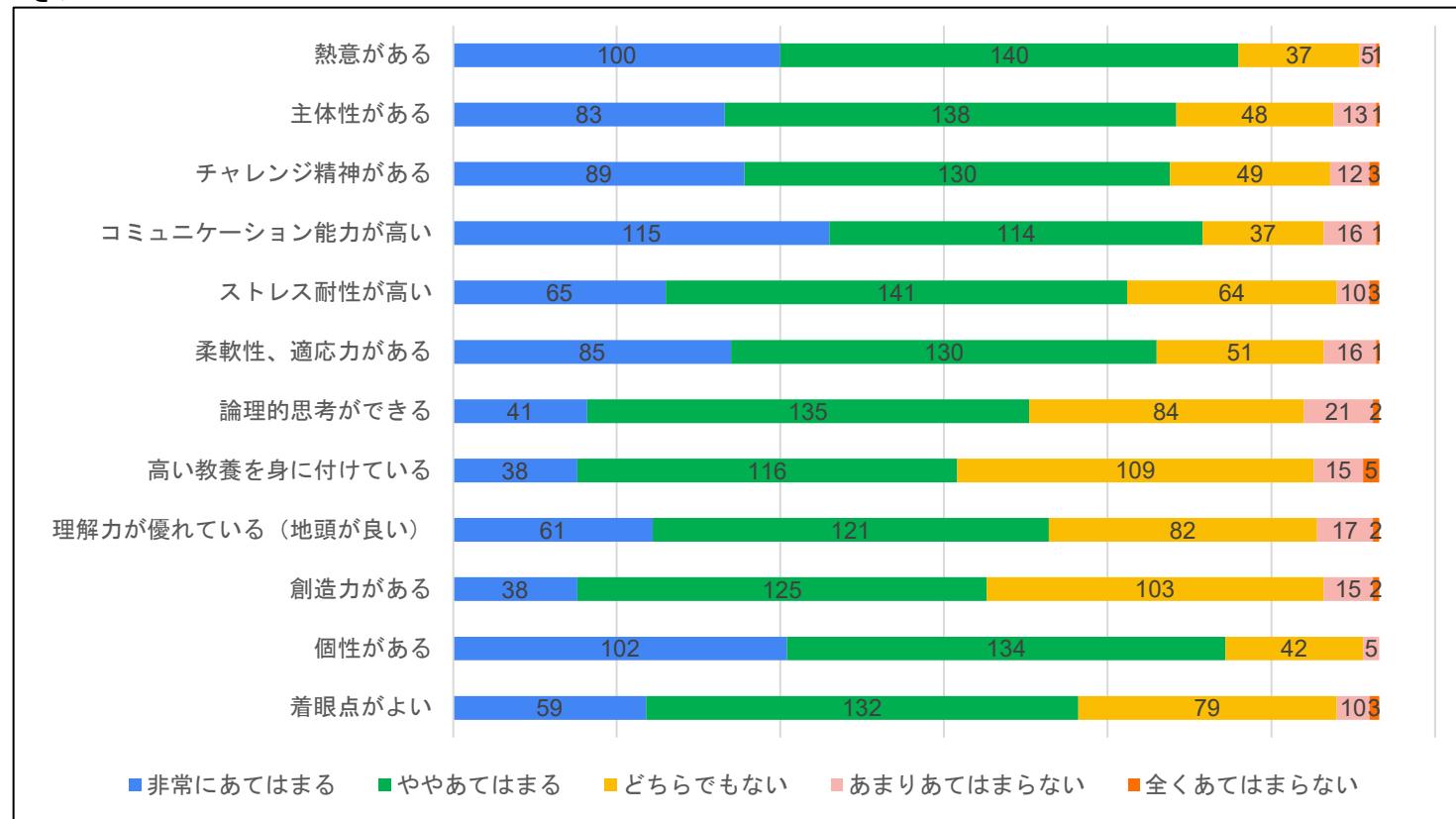
アンケート設問：選択式4問、自由記述1問

設問	選択肢
【1】貴社に就職した本学の卒業生に対し、概ね共通して抱いておられる印象について、最もあてはまるものをご回答ください。	①熱意がある ②主体性がある ③チャレンジ精神がある ④コミュニケーション能力が高い ⑤ストレス耐性が高い ⑥柔軟性、適応力がある ⑦論理的思考ができる ⑧高い教養を身に付けて いる ⑨理解力が優れている（地頭が良い） ⑩創造力がある ⑪個性がある ⑫着眼点がよい
【2】本学の学生に対して、在学中に身に付けておいでほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（4つまで選択可）	①熱意 ②主体性 ③チャレンジ精神 ④コミュニケーション能力 ⑤ストレス耐性 ⑥柔軟性、適応力 ⑦論理的思考 ⑧高い教養 ⑨理解力（地頭のよさ） ⑩創造力 ⑪個性 ⑫着眼点のよさ
【3】本学の学生に対して、在学中に特に深く取り組んでおいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（3つまで選択可）	①学習（幅広い教養）②学習（専門的な学び） ③卒業研究・ゼミ ④部活動・サークル・課外活動 ⑤ボランティア活動 ⑥海外留学 ⑦インターンシップ・就業体験 ⑧資格取得 ⑨友人との交流・人間関係作り ⑩趣味活動 ⑪アルバイト ⑫その他
【4】今後、本学学生の採用を増やしていくたいと思いますか。	①非常にそうおもう ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
【5】今後、本学がより社会で活躍できる人材を育成していく上で、取り組んでいくべきこと、アドバイス、期待する人材像、その他コメント等があればご記入ください。（本学の教育改善のため、忌憚のないご意見を賜れますと幸いです）	自由記述

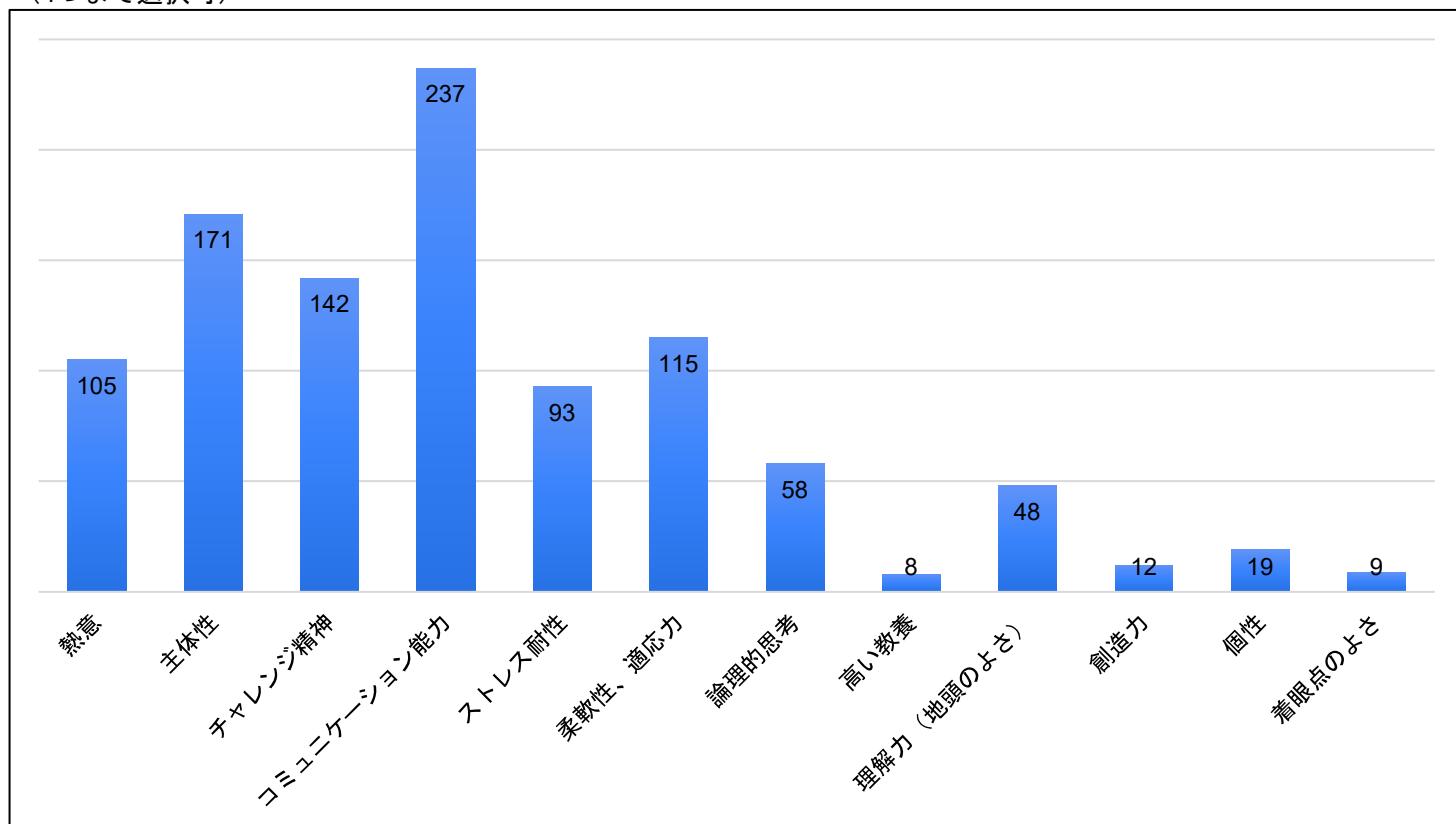
# 2022年度・2024年度卒業生アンケート

## ●単純集計

①貴社に就職した本学の卒業生に対し、概ね共通して抱いておられる印象について、最もあてはまるものをご回答ください

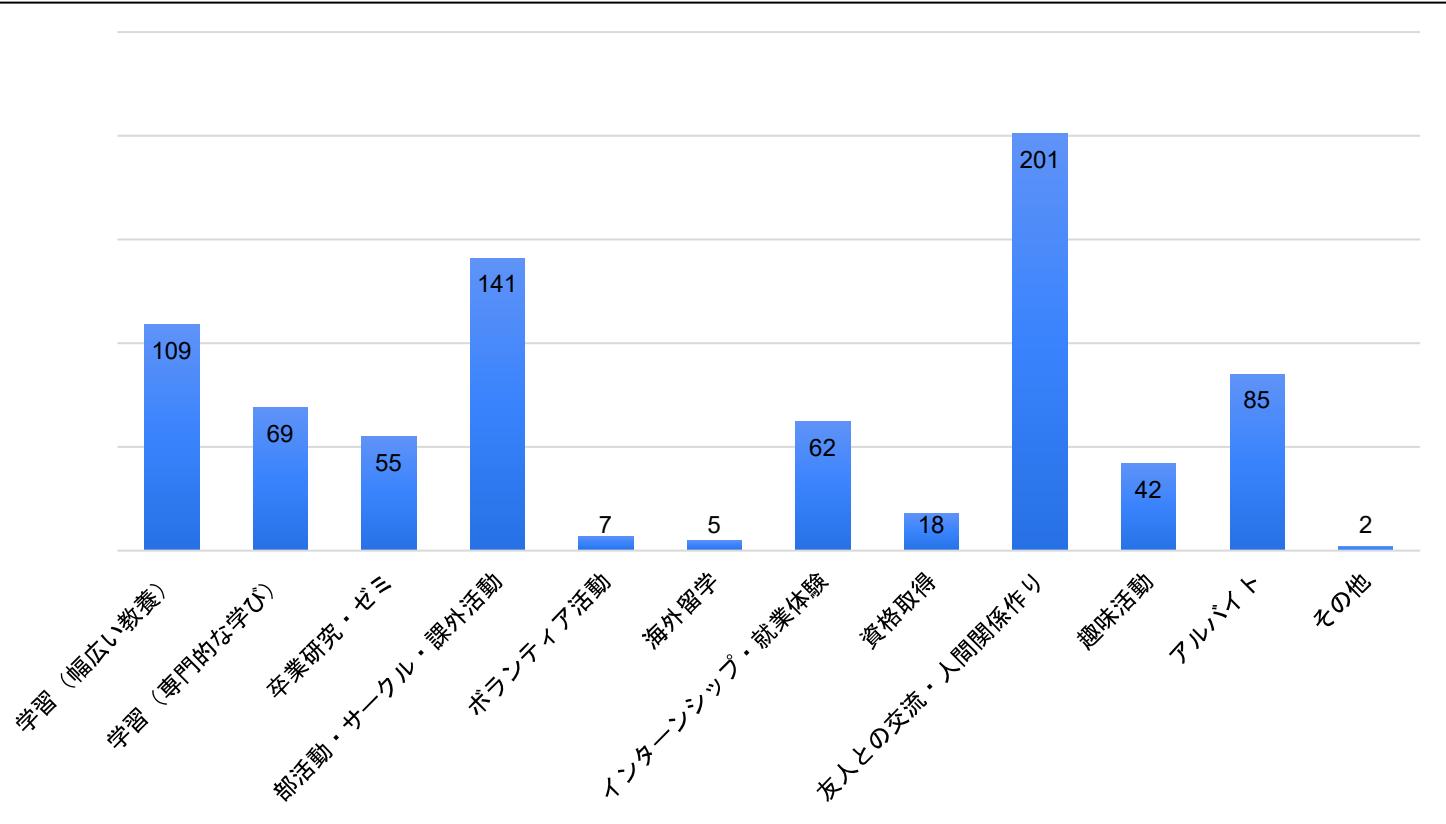


②本学の学生に対して、在学中に身に付けておいてほしいことについて、あてはまるものをご回答ください。  
(4つまで選択可)

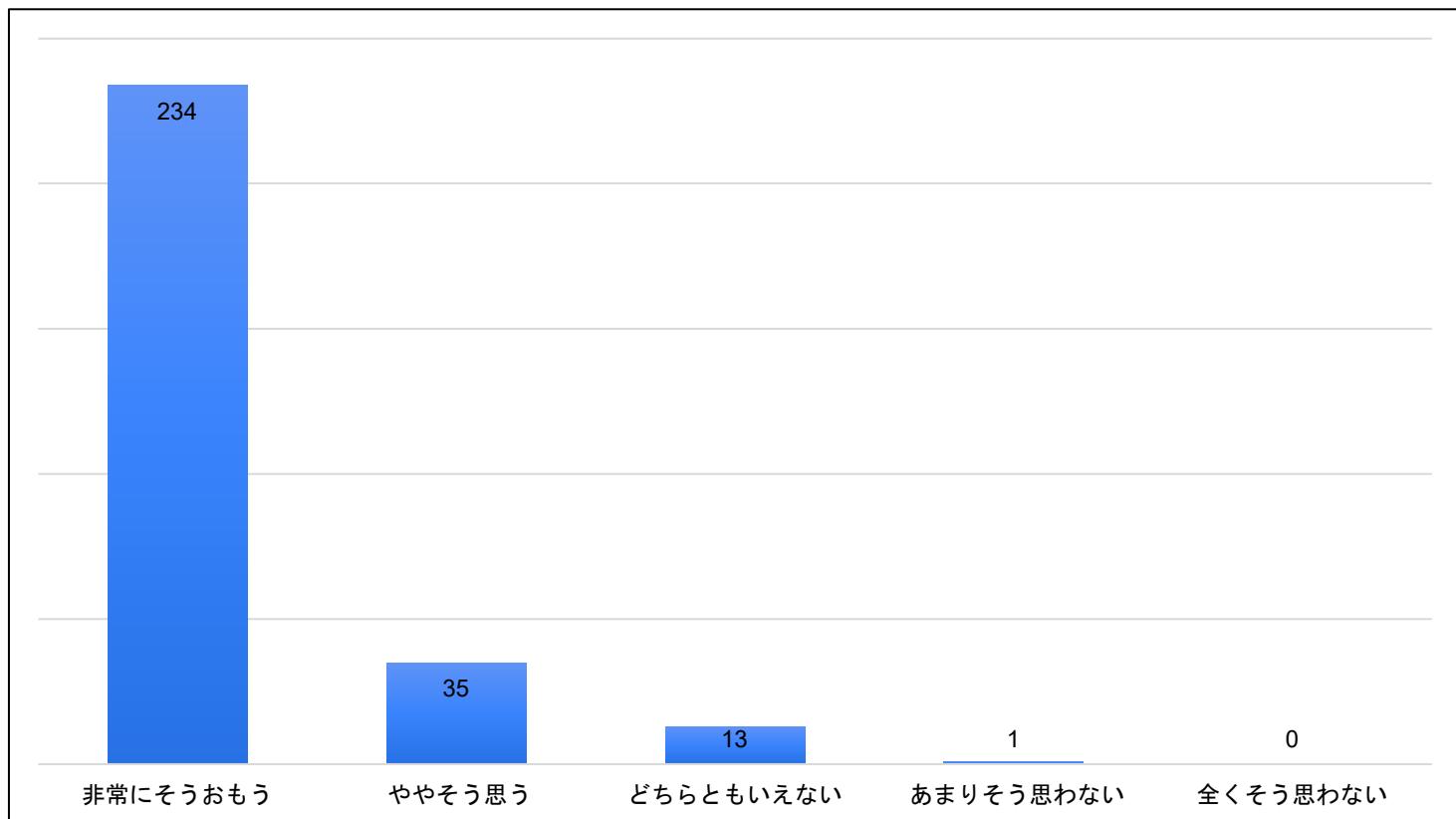


## 2022年度・2024年度卒業生アンケート

③本学の学生に対して、在学中に特に深く取り組んでおいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（3つまで選択可）



④今後、本学学生の採用を増やしていきたいと思いますか。



**【5】今後、本学がより社会で活躍できる人材を育成していく上で、取り組んでいくべきこと、アドバイス、期待する人材像、その他コメント等があればご記入ください。**

(本学の教育改善のため、忌憚のないご意見を賜れますと幸いです)

**コミュニケーションに関する意見を抜粋**

- 専門技術的も大切ではありますが、社会に出てから学ぶことが大半ですので、学生生活の中で、前向きにチャレンジできる精神、友人との交流、人間関係構築等コミュニケーション能力を養っていくことが大切と考えます。
- オンライン・SNSの普及に伴い、全体を通して対人とのコミュニケーションが苦手な方がふえてきている印象にあります。なので、期待する人物像としては、しっかり挨拶ができる・元気があるなどの基本的な社交性が身についている学生さんに興味を持っていただけると嬉しいです。
- 学生時代に学んだことが就職先で直接役立たないとしても、研究や勉学を通じ論理的な考え方、取り組む姿勢については就職後も非常に役立つことですので、しっかりと学生生活を送って欲しいと思います。
- 大学生活でしか作れない人間関係があると思います。教授やキャリアの先生方など、幅広い年代の方とのコミュニケーションをとっておくと社会に出てから活かしていけると思います！あとは、いろいろなことに興味を持って挑戦してほしいです。
- 現在の若い人たちはコミュニケーションをとる機会が減り、苦手意識を持つ方が多いと思います。学生生活の間にたくさんの人と繋がり、コミュニケーションを活発にとって頂きたいです。弊社の採用活動は今後も積極的に行います。学内セミナー等のイベントに、参加させて頂けたら幸いです。今後も引き続きよろしくお願ひ致します。

**主体性に関する意見を抜粋**

- 基本的な学力の向上と主体性を持って物事をやり抜く人材育成を期待したい。
- 貴学に限らず主体性を持ち行動できる方、常に疑問を持ち考えることができる方を求めております。はじめから完璧を目指すのではなく、入社してから社会人を学ぶ気持ちをお持ちいただければと存じます。

**チャレンジ精神に関する意見を抜粋**

- 専門技術的も大切ではありますが、社会に出てから学ぶことが大半ですので、学生生活の中で、前向きにチャレンジできる精神、友人との交流、人間関係構築等コミュニケーション能力を養っていくことが大切と考えます。
- 「高い目標を掲げ、目標達成のために自主的に動くことが出来る学生」、「学習意欲がある」、「人見知りせず周囲とチームワークを築ける」、「周囲の話を聞け、自分の考えを話すことが出来る」、「チャレンジ精神旺盛で失敗を恐れず行動出来る」、「目標を達成するために強い忍耐力がある」希望する人物像です。

※問5のご回答は、すべてを掲載せず抜粋としておりますが、お寄せいただいたすべてのご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。

## 総評

企業から見た本学卒業生・修了生に対して共通して抱いている印象は、昨年度調査と同様「熱意」「コミュニケーション能力」に加え「主体性」が高いと評価している。その一方で「創造力」「高い教養」については、他の項目に比べ低い結果となった。また、今後本学学生に対して在学中に身に付けておいてほしい能力では、「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ能力」といった所謂「社会人基礎力」に対応する内容であった。在学生活に深く取り組んでほしいことについては、「友人との交流・人間関係作り」「部活動・サークル・課外活動」「学習（幅広い教養）」など回答した企業に必要な能力を培うためのものであった。全体として、本学卒業生・修了生を高く評価する回答が多かった。今後、より社会に必要な能力を養ってもらうため、教育を改善していく必要がある。